

令和7年度  
**介護労働講習（実務者研修を含む）**

実施期間 6月17日～11月25日



～私たちは介護のプロを応援します～

(公財) 介護労働安定センター  
石川支部



## 修了おめでとうございます



## 修了者へ贈る言葉

令和7年度 介護労働講習修了おめでとうございます。

長期にわたる講習でしたが、皆様のご協力の下、無事に全日程を終えることができ、職員一同、感謝申し上げます。

介護現場では、たくさんの戸惑いや苦労があると思いますが、講習で学んだ時と同様に努力を怠らず、ひとつひとつハードルを乗り越えていってください。

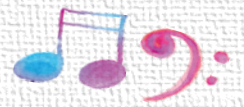
そして、乗り越えて成長した自分に自信を持ち、新しいことにもチャレンジして、利用者さんから信頼される「介護のプロ」として活躍されることを期待しています。

最後になりますが、皆さんには健康に十分ご留意いただき、ご活躍されることを願っております。

石川支部職員一同



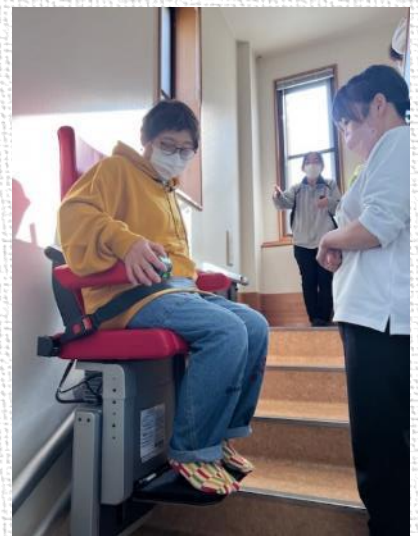
# 講習風景



## 開講式

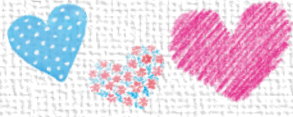


## 福祉用具体験



## 医療的ケア演習





# 講習風景



## 介護過程Ⅲ 演習



## レクリエーション



## 事業主の講話



# 講習を終えて

今年も多くの受講者が講習を修了し、それぞれの道へ進んでいきました。  
修了者の感想をご紹介します。

人生の次のステージを目指す大切な時間でした。  
宝物になりました。  
ありがとうございました。

貴重な時間を過ごすことが出来ました。

そして学ぶことができた事にとっても感謝してます。  
本当にありがとうございました。

どう終わりをむかえてもらうか、すべての人が最期をむかえる、そのような時に、かかわれる仕事が介護職だと思いました、

「やればできる」とまた一つ成長を感じる事が出来ました。  
なんとか就職して頑張りたいと思います。  
ありがとうございました。

6ヶ月間長いようで短い期間でした。  
とても勉強になり、受講したことがとても良かったと思いました。

受講前は介護なんて、と考えてた自分がいましたが 修了して思うことは、「とても特別な仕事だ」ということです。

介護の仕事なんて自分に出来るか心配でしたが、6ヶ月の勉強の中で少しずつ「出来るかも」「やってみたいかも」と心の変化がありました。

# 就職先を訪ねて



山岸 和子さん

令和6年度修了者

## 介護労働講習で学んだことは？

この講習の「人間の尊厳と自立」を通して一人一人の利用者がその人らしい生き方、充実した日々を送れる支援をしたいと学びました。介護職としての講習でしたが「人とは？」と原点に立ち返って考える機会をいただいた講習でもありました。

## 実際に介護の仕事に就かれた感想は？

定年後、異業種からこの道に進み、早一年が経ちました。利用者の方とより良い関係を築けるよう励んでいます。笑顔で「ありがとう」と言われた時、できる業務から始めて「やればできる」という感覚を感じた時、やりがいを感じ嬉しくなります。

## 講習内容などについてのご感想は？

多様な学び方、サポートも充実しているので安心して受講することができました。講師の方々には経験豊富で、現場での体験談を交えての講義は分かり易く楽しかったです。また各施設の代表や修了生のガイダンスでは施設の特徴、方針、待遇等を知ることができ、施設見学や現場実習では介護の世界を身近に実感することができました。

## これから受講される方へメッセージをお願いします

全く知らない介護の世界に飛び込んでもよいのかと躊躇した時期もありました。この講習で徐々に介護の世界を理解できるまでになり、前向きに「やってみたい」という自覚が生まれ、受講して良かったと思っています。初心者でも定年後からでも、6カ月の学びで必ず成長できると思います。ぜひ第一歩を踏み出してみてください。

## 事業主さまから一言

社会福祉法人 洋和会  
ケアハウス シニアマインド21 介護課長 向 直子氏

## 普段の仕事ぶりはいかがですか？

山岸さんは穏やかな雰囲気がある人柄で、日々入居者様と関わると穏やかな空気が流れ、優しい雰囲気に囲まれ入居者様から多くの笑顔が見られます。1年経過し、仕事に自信を持てるようになり、行事の企画など積極的に活動しています。

## これから受講される方へメッセージをお願いします

介護の仕事は相手を思う気持ちが大切です。相手を思うからこそ、その方を知ろう、関わろうと思えます。身体的な事、これまでの生活の事、その為に学びます。介護のお仕事に就き利用者様入居者様主体の介護職員になって欲しいです。喜怒哀楽を共に...